

令和2年5月15日

保護者の皆様方へ

鹿児島県立国分高等学校

校長 山崎 巧

本校の来週からの教育活動について

時下、ますます御健勝のことと存じます。

また平素より本校の教育活動に御理解・御協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、昨日の内閣府の発表において、本県を含む39県の緊急事態宣言が解除されました。その後、本県でも、それを受けた休業要請解除等に関する発表等がございました。ただ、いずれも感染拡大を再度発生させないように、新しい生活様式を維持することも強調されています。

本校については、県教育委員会からの指導や助言を踏まえて、来週18日(月)からの教育活動は、十分な感染拡大対策を行った上で、クラスを解体した形ではなく、全学年がそろって、通常のクラス形態で実施することを決定しました。時間割も通常の形に復します。

ただし、少なくとも24日(日)までは「警戒期間」として、

- ① 本校生徒は3学年とも7時40分、朝自習(黙学)に間に合う時間に登校すること。これにより、JR通学者などが、周辺高校と時間を分けて登校できるようにすること。
- ② 検温、風邪症状の確認、マスク着用、手洗い、咳エチケット、換気、消毒、対面とにならない等の徹底をはかること。

としています。

つきましては、ご家庭におかれましても、登校前の検温や風邪症状の把握、そしてマスクの着用など、ご協力のほど、引き続きよろしく申し上げます。発熱や咳などの症状に感染が心配される場合は、ご連絡いただければ、欠席とはせずに、出席停止としますので、無理をなさらないよう、重ねてよろしく申し上げます。

また、感染防止のため、部活動の大会等が中止になり、特に3年生や保護者の皆様には至極不如意のことと存じます。私どもも誠に残念でなりません。一方で、次のステージの新しい目標に向けて進んでいく気持ちの切り替えも必要なときかとも思量しています。

今後、学校の状況については、ブログ等で発信して参りますので、どうかご覧ください。

保護者の皆様方におかれましても、どうぞご自愛ください。